

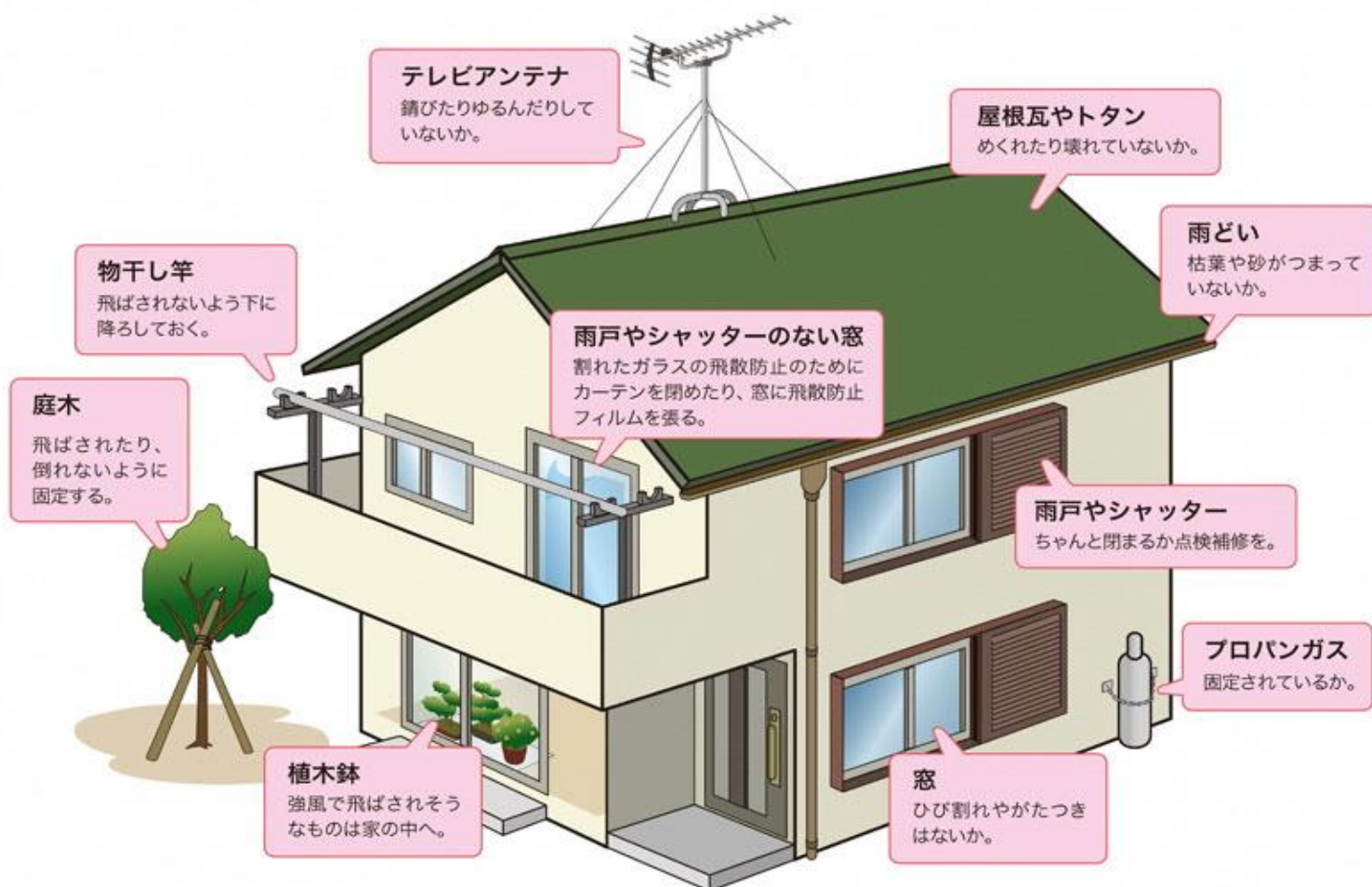
台風（暴風）への備え

台風などの暴風により、さまざまなものが飛んで来たり、倒れたりすることで被害が発生することがあります。暴風になる前に、住宅の周りなどを見直して、飛びやすいものは片付けるなどしましょう。

暴風になると、交通機関がストップするなど、移動が困難になるおそれがありますので、暴風になる前の早めの避難を心がけ、また、暴風の際は不要不急の外出は控えましょう。

さらに、停電・断水になることもありますので、備蓄品も用意しておきましょう。

〈風が強まる前の家の対策〉



【暴風への事前の備え】

- 暴風になる前に早めに避難をする。（あらかじめ避難所を確認する）
- 家の周囲やベランダに置いてある倒れやすいものなどは固定するか家の中に入れる。（物干し竿、植木鉢、自転車など）
- 窓ガラスに飛散防止用のフィルムを貼っておく。
- 電柱が倒れて停電・断水になることがあるので、備蓄などをしておく。（懐中電灯、携帯ラジオ、非常用トイレ、食料・水などの用意や携帯電話の充電 等）

【暴風になっているときは】

- 看板などの飛散物や転倒による負傷を避けるため、外出はできるだけ控える。
- 窓やシャッターをしっかりと閉め、窓ガラスの飛散防止のためカーテンも閉める。
- 高波になることがあるので、海岸など危険な場所には近づかない。